

開講日	2015年秋季 木曜日 18:30-20:00	講義場所	病院西棟 臨床シミュレーションセンター
コースディレクター (ツアーコンダクター)	名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 副センター長 尾崎康彦		

科目概要 および 期待される 成果	【概要】分娩は“十人十色”ですが、共通する願いは一つ。それは“安全なお産”です。少子化の進む日本でもハイリスク分娩は確実に増加しています。またひとつひとつの妊娠や分娩に関わる医療も、より濃厚なものになってきています。世界に誇る高い日本の周産期医療レベルを維持するため分娩に携わる医師、助産師、看護師、救命救急士らがよりハイレベルの知識と技術を身につけ“チーム医療”を構築することが重要です。今回初めてツアーに参加される方や更なる“極み”や“ふり返り”を追求したいリピーターの方々にもきっと満足していただけますよう、今年度は“後世に伝えたい症例(本当にあった怖い話)”を織り込みながらストーリーを展開させます。日常の周産期現場のライブ感溢れる「Birth Tour“REAL” 2015」へようこそ。物語を完成させるのは貴方です！今年もスタッフ一同皆様のご参加をお待ちしております。 【期待される成果】日本は依然として深刻な産婦人科医師、助産師不足です。30歳代までの産婦人科医師の約70%が女性医師であり、出産や育児によって休業した医師や助産師の現場復帰をサポートすることが今後の日本の周産期医療を支えるために重要です。最新の周産期医療を学び、自信を持って即戦力としての現場復帰を支援することを目標とします。また、助産師や看護師が超音波検査や分娩監視装置を学ぶことで不足する産科医と協力しサポートし合うことができます。院内助産所の開設を促進したり、さらに初期研修以降産科を学ぶ機会の少なかった医師や救急救命士が妊婦を診察するケースにおいて役立つ知識や技術を習得することができます。周産期医療従事者の“サロン”的な場を提供します。		
目標とする 資格	将来NCPR(新生児蘇生法:日本周産期・新生児医学会)やBLSO(Basic)・ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics) Japanなどの講習会を受講し資格の取得を目指す方に役立つ内容を盛り込んでいます。(尚、ツアープランやバースプランは予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。)		

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
L-1	1	Birth Tour 2015 “Team STEPPS”始動！	“おめでたですよ！”の歓喜の瞬間。喜びと不安の中で、未知なる冒険の始まりです。“安全なお産”を目指して、我々も十月十日の旅の準備をしましょう。頼れる伴走者として、そしてキーワードは「チームステップス」。さあ医療チームとしての共通言語、メンタルモデルを共有しましょう！	9月3日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 助産師 村山佳織、数田 綾、三宅里奈、竹田有希 名古屋市立大学病院 8階北病棟
L-2	2	妊婦健診 Up to Date “今どきの妊健って何？”	産婦人科診療ガイドライン(産科編)が2014年に改訂されました。最新の妊婦健診に乗り遅れないようにしましょう。現在の日本での周産期シミュレーションプログラムの最新情報も紹介いたします。	9月10日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
L-3	3	赤ちゃんが見える “超音波診断法”	1980年代半ば以降、超音波断層法によりブラックボックスに光が射込みました。妊婦初期から分娩まで、妊婦健診に必要な超音波検査法について紹介します。	9月17日	助教 熊谷恭子 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
S-1	4	超音波断層検査法 “シミュレーション編”	シミュレーターを用いて超音波検査法の理解を深めます。実際に“出来る！”を目標にしましょう。今年も「子供の使いじやないんだからさあ！」というヤル気の声に応えます。本物の超音波機器を用意します。基礎力をこって一気に先のレベルへ進めましょう。明日からの助産師外来で使いましょう！	9月24日	副センター長 片野衣江 名古屋市立大学病院 臨床シミュレーションセンター 副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 助産師 加藤真衣、小鹿真奈美、福垣水宝 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-4	5	妊婦さん・授乳婦さんの 正しいお薬の使い方	妊娠中の薬剤は胎盤を通して胎児に移行します。おっぱいに出てくるお薬もあります。大切な赤ちゃんを守る為に、エビデンスに基づいた薬の正しい知識を学びましょう。「XXXセンター」のホームページを見て下さい。」などと、もう誤魔化しません。	10月1日	薬剤師 朝岡みなみ 名古屋市立大学病院 薬剤部
L-5	6	陣痛の魔術師 “切迫早産・陣痛誘発最前線”	目的地到着予定時刻は37週0日から41週0日までの5週間です。早くても遅くともそれはハイリスクです。その為に陣痛を調整するナビゲーションを搭載します。システムは常にバージョンアップされています。世界中の最新の方法を紹介します。コックピットにはMRさんは絶対入室禁止です。	10月8日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
S-2	7	“いい感じ(well-being)”を 目指して:胎児・胎盤機能検査	胎児の“元気”を把握するための検査方法を紹介いたします。特に最近クライテリアが発表され、にわかに議論の活発な胎児心拍数モニタリング法を先取りしましょう。しかし、胎児機能検査は超音波と分娩監視装置だけではありません。温故知新。懐かしい方法も再認識します。	10月15日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
L-6	8	ダブルフューチャープログラム 1 ① 最強の助産師外来 ② “黙る子も啼く”新生児蘇生法	①「いざという時に、実際に頼りになるのは助産師さんですよ。」と、賢い妊婦さんは既に気づいています。妊婦さんの心身を産前産後にサポートする助産師外来が大評判です。 ②2010年に改訂された最新の新生児蘇生法も学びましょう。	10月22日	①助産師 若林加菜子、加藤真衣 名古屋市立大学病院 8北病棟 ②副センター長 加藤文典 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター(NICU・GCU)
S-3	9	新生児蘇生法 “シミュレーション編”	講義で学んだ最新の“児受け”をスーパー助産師が優しく手ほどきします。新生児蘇生法インストラクターが正しい蘇生法を指導します。いまだに“頭が出たらすぐ鼻から”吸っていませんか？逆さずりは新生児虐待です。	10月29日	副センター長 加藤文典 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター(NICU・GCU) 助産師 若林加菜子、石川美江、太田優美、岡崎智子 名古屋市立大学病院 8北病棟
S-4	10	ダブルフューチャープログラム 2 ① “妊婦さんに優しい世界” を目指して！ ② “グレードA”導入後のその後:超 緊急帝王切開に挑む！	①今年もスペシャルゲストをお迎えします。TVでも紹介されています。小坂先生の“MommyTummy”の世界へようこそ！ ②真の緊急帝王切開時にいかに立ち向かうのか。そこにあるべき“クレド(共通理念)”とは何か。当院での導入に至る、長くて曲がりくねった経緯と現在の取り組みを紹介します。	11月5日	①准教授 小坂崇之 “工学博士” 神奈川工科大学 ②病院助教 松川 泰 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
L-7	11	異常分娩が“また”来た！ “正常分娩からの逸脱”	“1リットルの涙”を知っていても“500mlの分娩時出血”はほとんど知られていません。“お産の安全神話”はこのような時に音も立てずに崩壊します。血圧が上がリ、血が固まりそして固まらない！異常分娩のサインを見落とさないように。あってはならないその時に備えましょう。	11月12日	講師 佐藤 剛 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
L-8	12	苦いカルテ “後生に伝える症例” (症例検討・ディベート)	命を預かる者として「善戦した。しかし全滅した。」などとは決して許される事ではありません。何故そうなったのか？どこに“ポイント・オブ・リターン”があったのか？再び遭遇した時にどう対処するのか？胸にしまったカルテの封印を敢えて解き、黙ってあの世に持っては行けない“REAL”な思いを伝えます。	11月19日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
S-5	13	異常分娩なう “骨盤位分娩・吸引鉗子分娩編”	正常分娩のみならず骨盤位分娩助産術、鉗子・吸引分娩術をシミュレーターを用いて学びます。急変に対応し緊急帝王切開術への判断力も養います。レジェンドのディープな“匠の技”に遭遇できるかも知れません。	11月26日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター ※特別講師“匠”を招聘予定です。
S-6	14	CSC(臨床シミュレーション センター)スタンブラー	名古屋市立大学の臨床シミュレーションセンターは世界最高クラスのシミュレーターを配り、2011年春にオープンしました。常にバージョンアップし進化している。最新の周産期・新生児シミュレーターを独り占めして、学んだスキルを身につけましょう。	12月3日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院分べん成育先端医療センター 医師 未定 名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 助産師 若林加菜子、石川美江、太田裕美 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-9	15	Birth Tour REAL “誕生 Live 2015”	“オベ出し”。“児受け”や“お迎え”で今まで見ることの出来なかった帝王切開を動画を提供し、術中のチェックポイントを解説します。貴方は既にハイリスク分娩に対して“安全なお産”をサポートできています。Birth Tourを振り返りながら、誕生の喜びをかみしめましょう。“新たな旅”に向かって！	12月10日	副センター長 尾崎康彦 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター

S:シミュレーション形式 L:講義形式